

# 令和6年度 第4回社会教育委員会議 会議次第

日 時 令和7年2月17日（月）

午後3時00分から

場 所 第二庁舎4階 教育委員会会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 案 件

(1) 令和6年度活動報告等について

【資料1】

(2) 地域ぐるみ協育フォーラムの振り返りについて

【資料2】

(3) 令和7年度社会教育関係団体に対する補助金について

【資料3】

(4) その他

4 閉 会

令和6年度 社会教育委員会議 活動報告

資料 1

厚木市社会教育委員会議関係

| 期 日                 | 会議等の名称      | 内 容  | 場 所                     | 参加人数 |
|---------------------|-------------|--|-------------------------|------|
| 5月27日(月)<br>10時00分  | 第1回<br>小委員会 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「元気なあつぎっ子 心がけ6か条」アンケートについて</li> <li>・令和6年度フォーラムについて</li> </ul>   | 第二庁舎4階<br>教育委員会会議室      | 6人   |
| 6月24日(月)<br>15時00分  | 第1回会議       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度活動報告について</li> <li>・令和6年度活動計画(案)について</li> <li>・令和6年度フォーラムについて</li> <li>・「元気なあつぎっ子 心がけ6か条」について</li> <li>・各種委員の選出について</li> </ul> | 第二庁舎4階<br>教育委員会<br>会議室  | 12人  |
| 9月27日(金)<br>10時00分  | 第2回<br>小委員会 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「元気なあつぎっ子 心がけ6か条」について</li> <li>・令和6年度フォーラムについて</li> </ul>  | 第二庁舎15階<br>農業委員会<br>会議室 | 6人   |
| 10月28日(月)<br>15時00分 | 第2回会議       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「元気なあつぎっ子 心がけ6か条」について</li> <li>・令和6年度フォーラムについて</li> </ul>  | 第二庁舎4階<br>教育委員会<br>会議室  | 12人  |
| 11月22日(金)<br>10時00分 | 第3回<br>小委員会 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「元気なあつぎっ子 心がけ6か条」について</li> <li>・令和6年度フォーラムについて</li> </ul>  | 第二庁舎4階<br>教育委員会<br>会議室  | 4人   |
| 12月17日(火)<br>15時00分 | 第3回会議       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「元気なあつぎっ子 心がけ6か条」について</li> <li>・令和6年度フォーラムについて</li> </ul>  | 第二庁舎4階<br>教育委員会<br>会議室  | 12人  |
| 1月18日(土)<br>13時30分  | フォーラム       | 令和6年度地域ぐるみ協育フォーラム  | 厚木シティ<br>プラザ<br>ホール250  | 11人  |
| 2月17日(月)<br>15時00分  | 第4回会議       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度活動報告等について</li> <li>・地域ぐるみ協育フォーラムの振り返りについて</li> <li>・令和7年度厚木市社会教育団体に対する補助金について</li> </ul>                                      | 第二庁舎4階<br>教育委員会<br>会議室  | 人    |
| 4月中旬<br>(予定)        | 配布          | 「元気なあつぎっ子 心がけ6か条」<br>市立小学校児童へ配布  | 市立小学校                   | -    |

神奈川県社会教育委員連絡協議会関係等

| 期 日                    | 会議等の名称          | 内 容  | 場 所       | 参加人数 |
|------------------------|-----------------|--|-----------|------|
| 5月13日(月)               | 第1回理事会          | <ul style="list-style-type: none"> <li>令和5年度実施事業について</li> <li>令和6年度事業計画(案)について</li> <li>令和6年度全国社会教育委員連合表彰候補者の選考について</li> <li>令和6年度役員等について</li> </ul>   | 総合教育センター  | 1人   |
| 6月10日(月)               | 総会              | <ul style="list-style-type: none"> <li>令和5年度事業報告並び会計報告</li> <li>令和6年度事業計画案並びに予算案</li> <li>令和6年度役員について</li> <li>令和7年度関東甲信越静社会教育研究大会神奈川大会について</li> </ul> | 総合教育センター  | 1人   |
| 9月2日(月)                | 研修会             | 講演：「地域の教育力向上のために社会教育委員ができること」<br>シンポジウム、グループ協議<br>【台風により中止】  | 総合教育センター  | —    |
| 10月18日(金)              | 社会教育委員連絡会議      | <ul style="list-style-type: none"> <li>各市町村の活動報告及び情報交換</li> <li>講演「社会教育の可能性～多様な人をつなぐために～」</li> <li>グループ協議</li> </ul>                                   | 厚木合同庁舎    | 4人   |
| 10月7日(月)               | 第2回理事会          | <ul style="list-style-type: none"> <li>令和6年度実施事業について</li> <li>令和6年度地区研究会について</li> <li>令和7年度第56回関東甲信越静社会教育研究大会神奈川大会について</li> </ul>                      | 総合教育センター  | 1人   |
| 10月24日(木)<br>10月25日(金) | 社会教育研究大会<br>関ブロ | 第66回全国社会教育研究大会茨城大会<br>第55回関東甲信越静社会教育研究大会茨城大会   | 茨城県水戸市    | 3人   |
| 11月2日(土)               | 地区研究会           | 神奈川県社会教育委員連絡協議会地区研究会   | 海老名市文化会館  | 3人   |
| 2月4日(火)                | 地区研究会           | 神奈川県社会教育委員連絡協議会地区研究会   | 大磯プリンスホテル | 0人   |
| 3月18日(火)               | 第3回理事会          | <ul style="list-style-type: none"> <li>令和6年度実施事業について<br/>(実施事業報告・決算見込み)</li> <li>令和7年度事業計画(案)について<br/>(事業実施計画(案)・収支予算(案))</li> </ul>                   | 総合教育センター  | 1人   |

◀ 令和6年度地域ぐるみ『協育』フォーラム 参加者アンケート 集計報告 ▶

|            |           |                   |
|------------|-----------|-------------------|
| 回収枚数: 65 人 | 参加者数 92 人 | 開催日: 令和7年1月18日(土) |
|------------|-----------|-------------------|

設問1 あなたの所属は

| 行政関係   | 学校関係   | 地域活動者  | その他   |
|--------|--------|--------|-------|
| 10 人   | 32 人   | 18 人   | 0 人   |
| 15.4 % | 49.2 % | 27.7 % | 0.0 % |

設問2 今回参加されて、どのように感じましたか？

|                           |         |        |        |         |
|---------------------------|---------|--------|--------|---------|
| ① パネルディスカッションの内容や発表時間について | とてもよかった | よかった   | よくなかった | わからなかった |
|                           | 33 人    | 29 人   | 1 人    | 1 人     |
|                           | 50.8 %  | 44.6 % | 1.5 %  | 1.5 %   |
| ② グループワークの内容や時間配分について     | とてもよかった | よかった   | よくなかった | わからなかった |
|                           | 26 人    | 33 人   | 1 人    | 0 人     |
|                           | 40.0 %  | 50.8 % | 1.5 %  | 0.0 %   |

設問3 今回参加して得た内容は、今後ご自身の職や活動で参考になると感じますか？

| とても参考になる | 少し参考になる | 参考にならない |
|----------|---------|---------|
| 48 人     | 12 人    | 1 人     |
| 73.8 %   | 18.5 %  | 1.5 %   |

設問4 地域と学校との協働活動や地域で家庭教育支援をしていく上で、どのような内容に興味がありますか？(複数可)

| 親育ち学習      | 子どもの地域参画  | 活動の人材確保       |
|------------|-----------|---------------|
| 9 人        | 38 人      | 26 人          |
| 13.8 %     | 58.5 %    | 40.0 %        |
| コーディネーター育成 | 活動の先進事例情報 | 関係機関や関係団体との連携 |
| 13 人       | 11 人      | 23 人          |
| 20.0 %     | 16.9 %    | 35.4 %        |

設問5 地域学校協働活動の研修をどんな方に受けていただくと思いますか？

(今回の参加者・・・教育長、教育委員、公民館地区館長・地区分館長、公民館長、  
学校運営協議会会長、小中学校長、推進員、教育関係団体、社会教育委員)

| 今のままでいい | 変えた方がいい |
|---------|---------|
| 42 人    | 9 人     |
| 64.6 %  | 13.8 %  |

**設問1 あなたの所属は(その他の回答)**

- 1 なし

**設問2 ①パネルディスカッションの内容や発表時間(その他自由記述欄)**

- 1 質問ができると良かった。いろいろ聞きたいことがありました。
- 2 質問する時間があってもよかった。
- 3 内容については理解できたが、その事例が子どもの成長にどのような影響を及ぼしたかについてコメントが欲しかった。
- 4 様々な地域の様々な活動が聞けて、とても参考になった。
- 5 具体的な事例があり、わかりやすかった。
- 6 具体的内容が聞けて良かった。
- 7 いろいろな学校の活動や推進員さんの想いが聞けて参考になった。
- 8 事例をたくさん発表していただき、とてもわかりやすかった。
- 9 事例の内容が具体的で、参考になった。
- 10 いろいろな地域の活動、進んでいるところや、これから進めていこうとしている流れがわかってよかった。
- 11 具体的な活動がわかり、参考となった。
- 12 地域学校協働活動となる実践が少ない。(理解されていない)
- 13 「気付き」の大切さが分かった。

**設問2 ②グループワークの内容や時間配分について(その他自由記述欄)**

- 1 1時間程度でよい。
- 2 具体的な取り組みについて話し合うことができて良かった。
- 3 中学校長とコミュニケーションが取れた。新たなヒントが生まれた。
- 4 時間の配分をしてほしかった。
- 5 同じ地域の方々と共通認識を持って、話し合いを深めることができた。
- 6 ①～④まで通しても良かったかもしれませんが。話がなかなか止まず、進行の先生に申し訳なかつたです。
- 7 一つ一つの時間が少なく、いろいろな人の意見が聞けない、言えない。
- 8 時間が短かった。
- 9 公民館区ということで話しやすかつたです。今後活かせるアイデアが出しやすかつたです。

**設問4 選択肢以外で、関心のある内容(その他自由記述欄)**

- 1 具体的にどのようにして人材を確保していくのか。
- 2 地域学校協働活動・協議会の存在・活動を周知する。
- 3 各地区でもっと研修会を立ち上げないと思う。(公民館が実践する)
- 4 今の子どもが体験し、大人になって地域で活躍するを考える。

**設問5 地域学校協働活動の研修をどのような方に受けていただくと良いと思いますか。(自由記述欄)**

- 1 小中学校の一般教員も参加できると良いと思いました。
- 2 他の方が参加しても当事者意識が低いと思われる。
- 3 地区の代表者だけでなく、各事業に直接参加している人。
- 4 とりあえずは今のままの対象者で進め、いずれは広く一般地域人に聞いていく事。
- 5 公民館の方・学校は必ず参加してほしい。自治会長さんや各団体の代表の方にも情報として参加してらうのはどうか。
- 6 自治会長などにも受けてもらおうと理解が深まると思う。
- 7 今のままでも良いが、もう少し若い職員にも参加させたい。
- 8 PTA等保護者に周知する機会(学校から発信しているか。社教からも。)
- 9 自治会関係者、PTA関係者
- 10 多くなってしまおうが、運営協議会のメンバーにも。
- 11 学校関係以外の方、地域活動に興味はあるがこれから関わりたい方
- 12 PTAも加えた方が良い。
- 13 自治会長
- 14 各学校での展開もありかなと思います。
- 15 地域の各団体の長
- 16 自治会や各組織の代表も理解せねばならないので追加した方が良い。
- 17 自治会長
- 18 地域の方、一般教員

**設問6 地域活動を活性化させていく上で、どのような課題があると考えていますか。**

- 1 地域の方との共通認識(お互いのためになるという認識)
- 2 自治会、子ども会の加入率が減っていることを危惧しています。顔の見える関係。
- 3 推進員の負担が大きくなりすぎないこと。すでに行っていることを、推進活動として取り組むためにはどのようにすればよいかということ。
- 4 学校運営協議会において児童や地域におけるさまざまな課題を抽出して一つ一つ解決するにあたり学校と地域が一丸となって取り組む方向だと思う。
- 5 もう少し推進員の方に内容を説明した方が良い。
- 6 一般教職員(会計年度含む)のコミュニティースクールへの理解
- 7 情報の発信・情宣
- 8 学校協議会などへの地域の人の理解
- 9 子供社会に必要以上に大人の思いが入りすぎないように注意していく。
- 10 一般の方への周知
- 11 公民館によって温度差を感じる。学校は思いをもって取り組んでも…という地区も…
- 12 どのように学校情報を発信していくかが課題
- 13 学校区と公民館区にズレがあり、学校中心の取り組みになると参加できないことがある
- 14 親世代が活動に参加が少ない。興味を持たせたい。
- 15 地域住民の理解。委員間でのさらなる意見交換。
- 16 コミュニティーの弱体化(自治会、子ども会)、情報発信の強化
- 17 現状としては、地域学校協働活動推進員を理想の形で機能させるには無理があると感じる。学校運営協議会だけでも十分だと思われる部分も感じられる。
- 18 情報共有の難しさ。校内の組織化。
- 19 それぞれの家庭の理解が必要。
- 20 委員が当事者意識を高め、熟議できるようにする。
- 21 自治会離れ。各家庭が地域コミュニティーに所属しない流れがある。

- 22 活動の周知
- 23 教職員の認識不足
- 24 地域の活性化のためには、目的の共有を図ること。
- 25 情報交換、意見交換の機会の設定(定例会ではなく)やシステム作り
- 26 高齢化
- 27 地域住民の理解を得て、協力体制を整える。
- 28 地域の現状が厳しい。地域の教育力が乏しくなってきたこと。まず、地域社会に力がなくなっているから…とご意見がありました。そんな中でも前を向いてやっていきたい。
- 29 学校と地域が協力してやっていくためには、公民館が核となって推進していく必要がある。
- 30 学校区と地域の区域の差
- 31 人集め
- 32 まずは横展開
- 32 それぞれに取り組んでいる内容に対して、学校と公民館で目的を共有することの大切さを実感しました。
- 33 学校と地域でよく話し合い目的を共有すること。学校情報を同地域に伝えていくか。
- 34 時間確保
- 35 情報をもっと発信してもらいたい
- 36 地域、保護者、一般の方への周知
- 37 地域学校協働活動の本当の目的を理解させないと単なるイベントand単なる地域活動で終わってしまう。
- 38 地域の意識
- 39 学校の教員は異動があり代わってしまうが、地域の人は代わらないので、人が代わっても継続できる仕組みを作ること。
- 40 試行してみることに。
- 41 グループディスカッションの中で予算という話が。
- 42 どのようにしたらより地域に開かれるのか。
- 43 活動の人材確保。公民館区と学区の違い。

**設問7 今後のフォーラムについて、ご要望やご意見がありましたら自由にお書きください。**

- 1 あまり参考にならないと思う。
- 2 ありがとうございます。(4名)
- 3 全地域に推進員が委嘱されるにあたり、全市で同じ方向に向いてすすめていかれるとよいと思います。
- 4 大変勉強になりました。ありがとうございます。(2名)
- 5 継続することが大切
- 6 ご準備ありがとうございました。
- 7 ありがとうございます。これからの活動に活かしてまいります。
- 8 大変有意義でした。ありがとうございました。
- 9 企画、運営、ありがとうございました。
- 10 パネルディスカッションがためになった。地域と学校で協働したい。
- 11 本日も勉強になりました。ありがとうございました。
- 12 地区で深いお話しができました。ありがとうございました。
- 13 ①継続してもらいたい。②各地区で地区フォーラムを実施してもらいたい。
- 14 継続してください。

（社会教育の定義）

第2条 この法律において「社会教育」とは、学校教育法（昭和22年法律第26号）又は就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律（平成18年法律第77号）に基づき、学校の教育課程として行われる教育活動を除き、主として青少年及び成人に対して行われる組織的な教育活動（体育及びレクリエーションの活動を含む。）をいう。

（社会教育関係団体の定義）

第10条 この法律で「社会教育関係団体」とは、法人であると否とを問わず、公の支配に属しない団体で社会教育に関する事業を行うことを主たる目的とするものをいう。

（審議会等への諮問）

第13条 国又は地方公共団体が社会教育関係団体に対し補助金を交付しようとする場合には、あらかじめ、国にあっては文部科学大臣が審議会等で政令で定めるものの、地方公共団体にあっては教育委員会が社会教育委員の会議（社会教育委員が置かれていない場合には、条例で定めるところにより社会教育に係る補助金の交付に関する事項を調査審議する審議会その他の合議制の機関）の意見を聴いて行わなければならない。

| 団体名等             | R6年度<br>補助金額<br>(千円) | 団体の概要                                   |   | 補助金交付趣旨及び<br>交付対象等   | 担当課     |
|------------------|----------------------|---|---|--|---------|
|                  |                      | 活動の目的                                   | 構成団体数等  |  |         |
| 厚木ユネスコ協会         | 70                   | ユネスコ憲章の精神に基づき、人権の尊重や国際理解などの向上に寄与するために活動 | 会員数 24人   | 厚木ユネスコ協会の事業活動に要する経費の一部を補助する  | 教育総務課   |
| 厚木市立小中学校PTA連絡協議会 | 620                  | 家庭と学校と地域社会の連携をより深め、児童及び生徒の健全な成長を図るために活動 | 会員数 14,123人   | 厚木市立小中学校PTA連絡協議会の事業活動に要する経費の一部を補助する  | 教育総務課   |
| 指定無形民俗文化財団体      | 540                  | 郷土芸能の伝統の継承と後継者の育成                       | 相模人形芝居林座<br>相模人形芝居長谷座<br>愛甲ささら踊り盆唄保存会<br>長谷ささら踊り盆唄保存会<br>厚木市古式消防保存会<br>相模里神楽垣澤社中<br>伊勢十二座太神楽獅子舞保存会<br>法雲寺酒井双盤講 計8団体           | 本市に伝承する郷土芸能を保存する団体を育成し、後世に貴重な文化遺産として継承するため、郷土芸能の保存団体に対し、厚木市指定無形民俗文化財育成補助金を交付する | 文化魅力創造課 |
| 郷土芸能団体           | 270                  | 郷土芸能の伝統の継承と後継者の育成                       | あつぎひがし座<br>厚木王子高校人形浄瑠璃部<br>戸室手古舞保存会<br>林太鼓保存会<br>浅間太鼓保存会<br>相模国飯山白龍太鼓保存会<br>宮郷太鼓保存会<br>西仲はやし連<br>馬場太鼓保存会<br>厚木ばやし保存会<br>計10団体 | 本市に伝承する郷土芸能を広く普及啓発し、後世に貴重な文化遺産として継承するため、郷土芸能の保存団体に対し、厚木市郷土芸能伝承補助金を交付する         | 文化魅力創造課 |
| 厚木市文化協会          | 1,155                | 市民の自主的な文化活動を奨励、援助し、芸術文化活動の向上を図る         | 会員数 22団体  | 厚木市文化協会及び厚木市音楽協会の育成並びに本市の文化芸術の向上を図るため、厚木市文化協会及び厚木市音楽協会補助金を交付する                 | 文化魅力創造課 |
| 厚木市音楽協会          | 330                  | 市民の自主的な文化活動を奨励、援助し、芸術文化活動の向上を図る         | 会員数 5団体   | 厚木市文化協会及び厚木市音楽協会の育成並びに本市の文化芸術の向上を図るため、厚木市文化協会及び厚木市音楽協会補助金を交付する                 | 文化魅力創造課 |



| 団体名等                 | R6年度<br>補助金額<br>(千円) | 団体の概要  |                          | 補助金交付趣旨及び<br>交付対象等   | 担当課       |
|----------------------|----------------------|--|--------------------------|--|-----------|
|                      |                      | 活動の目的  | 構成団体数等                   |  |           |
| レクリエーション協会           | 296                  | 生涯スポーツ・レクリエーションの普及振興を図るとともに、スポーツ団体の育成を推進する。  | 会員数 6団体                  | 生涯スポーツ・レクリエーションの普及振興を図る協会に対し、運営に要する経費を補助する。  | スポーツ魅力創造課 |
| スポーツ少年団連絡協議会         | 252                  | 生涯スポーツの普及振興を図るとともに、スポーツ団体の育成を推進する。   | 会員数 12団体                 | 生涯スポーツの普及振興を図る連絡協議会に対して、運営に要する経費を補助する。   | スポーツ魅力創造課 |
| 体育振興会長連絡協議会          | 130                  | 地区会長相互の連携、情報交換を行い、各地区での生涯スポーツの普及振興を図る。   | 15地区会長により構成              | 各地区での生涯スポーツ振興を図る連絡協議会に対して、運営に要する経費を補助する  | スポーツ魅力創造課 |
| 厚木市青少年健全育成会連絡協議会     | 350                  | 地区青少年健全育成会相互の連絡提携のもとに活動の充実強化を図り、青少年の健全育成を推進する。   | 15地区青少年健全育成会(143組織)      | 厚木市内の青少年健全育成団体等の連絡組織である各連絡協議会に対し、運営費補助金を交付する   | 青少年課      |
| 地区青少年健全育成会           | 10,019               | 15地区内の各単位青少年健全育成会相互の連絡提携のもとに、活動の充実強化を図り、青少年の健全育成を推進する。   | 15地区青少年健全育成会(143組織)      | 市立公民館事業対象区域の青少年健全育成会に対し、事業費補助金を交付する  | 青少年課      |
| 厚木市青少年指導員連絡協議会       | 246                  | 青少年指導員の連絡、情報交換によって指導力の充実を図り、地域社会における青少年の自発的活動を推進することにより青少年の健全育成を図る。  | 厚木市青少年指導員102名            | 厚木市内の青少年健全育成団体等の連絡組織である連絡協議会に対し、運営費補助金を交付する  | 青少年課      |
| 厚木市子ども会育成連絡協議会       | 700                  | 市内の子ども会育成会相互の連絡提携を高め、育成者としての知識と技能を高めるとともに、子ども会の健全な育成発展を図る。   | 23小学校区(55単位)             | 厚木市内の青少年健全育成団体等の連絡組織である各連絡協議会に対し、運営費補助金を交付する   | 青少年課      |
| 単位子ども会育成会            | 2,520                | 厚木市子ども会育成連絡協議会に加盟している各単位子ども会育成会において、育成者として子ども会活動の支援・充実し、子ども会の健全な育成発展を図る。                                     | 55単位子ども会<br>会員1,500人     | 青少年の健全育成組織である子ども会育成会に対し、補助金を交付する<br>補助金は、厚木市子ども会育成連絡協議会に加盟している子ども会育成会の事業の執行に要する経費に対し交付する | 青少年課      |
| 厚木市ジュニアリーダーズクラブ連絡協議会 | 200                  | 中学校区ジュニアリーダーズクラブ相互の連絡調整や情報共有等によって相互理解を深め、ジュニアリーダーの資質の向上を図るとともに、青少年関係団体活動への協力及び地域社会への参加を通じて明るいまちづくりの進展に寄与すること | 13中学校区<br>129名           | 厚木市内の青少年健全育成団体等の連絡組織である各連絡協議会に対し、運営費補助金を交付する   | 青少年課      |
| ボーイスカウト・ガールスカウト      | 172                  | スカウト運動を通じて青少年の優れた人格を形成し、かつ国際友愛精神の増進を図り、青少年の健全育成に寄与すること   | ボーイスカウト2団体<br>ガールスカウト2団体 | 青少年の健全育成を行っている市内のボーイスカウト又はガールスカウトの団単位に対し、事業の執行に要する経費に対して補助金を交付する                         | 青少年課      |